

令和9（2027）年度以降の入学選抜における変更について—予告—

九州大学において、令和9年度から「次世代博士人材育成コース*」を設置することにもない、新たに「次世代研究者発掘入試」の導入（令和8年度入学選抜実施）を以下のとおり予定しています。入学選抜方法等の詳細については、決まり次第お知らせします。

「次世代博士人材育成コース*」とは、研究志向を持ち合わせた優秀な高校生等を本学に迎え入れ、早期の研究室配属・研究インターンシップや、早期卒業・修了等により、高大連携事業等で培った研究モチベーションを維持したまま博士課程へ誘い、優秀な若手研究者へと育成することを目的としています。

以下コースの主な特徴

【早期研究室配属・研究インターンシップ】

基幹教育及び専攻教育の授業の空コマを活用して、1年次から研究室への早期配属又は研究インターンシップを行う。また、空コマを活用した専攻教育科目の履修も可能とする。なお、研究室における実習時間については、既設の専攻教育科目へ読替等することにより、正規の教育課程の一部として位置付けることとする。

【セミナーの開催】

各専門分野において極めて高い業績を有し、かつ、本学の研究戦略の先導的な役割を担う主幹教授等によるセミナーを、本コース生を対象として、毎年開催する。

【成果発表会】

コース生同士の相互交流を行い、研究への興味関心をさらに深めることを目的として、一年に一回、コース生の研究成果を報告するための成果発表会を開催する。

【早期卒業・修了】

導入学部に3年以上在学し、所定の授業科目及び単位数を優秀な成績で履修修得した者は早期卒業を認めることとする。また、修士課程及び博士課程においても、優れた研究業績等を上げた者については、早期修了を認めることとする。

【奨学金（予定）】

博士課程学生を除くコース生に対して、奨学金50万円（年額）を支給する。（博士課程学生は別の支援制度あり）

※上記コースの内容は、構想中のため、変更となる場合があります。詳細については、今後、九州大学未来人材育成機構HP (<https://mirai.kyushu-u.ac.jp>) で紹介していきます。

1. 次世代研究者発掘入試 I（大学入学共通テストを課さない）

（1）実施学部・学科（予定）

- ・工学部（材料工学科、化学工学科、融合基礎工学科、地球資源システム工学科）
- ・農学部

（2）出願資格（予定）

次のいずれかの資格に該当し、上記（1）実施学部・学科のいずれか1つを第1志望とする者

- ア) 高等学校若しくは中等教育学校を令和7年（2025）年4月以降に卒業した者及び令和9（2027）年3月までに卒業見込みの者
- イ) 通常の課程による12年の学校教育を令和7年（2025）年4月以降に修了した者及び令和

- 9 (2027) 年 3 月までに修了見込みの者
- ウ) 学校教育法施行規則第 150 条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、令和 7 年 (2025) 年 4 月以降にこれに該当する者及び令和 9 (2027) 年 3 月までにこれに該当する見込みの者
- (3) 出願要件 (以下に掲げる条件をいずれも満たす者)
- ア) 「九州大学未来創成科学者育成プロジェクト (QFC-SP)」リサーチコース修了者
又は (QFC-SP) リサーチコース修了者と同等レベルの能力、活動実績を有する者
- イ) 実施学部・学科が掲げるアドミッションポリシーで求める学生像に一致し、各学部・学科における修学に加え「次世代博士人材育成コース」で学び、博士課程へ進学する強い志がある者
- (4) 募集人員：工学部 (若干名)、農学部 (若干名)
- (5) 試験実施方式：総合型選抜
- (6) 入学者選抜方法 (予定)
- ア) 第 1 次選抜 (2026 年 9 月中旬～10 月上旬)
- ・提出された調査書又は調査書に代わる書類、活動歴報告書等及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。
- イ) 第 2 次選抜 (2026 年 10 月)
- ・プレゼンテーション及び口頭試問などを行います。
- (7) 合格発表 (予定)
- 2026 年 11 月

2. 次世代研究者発掘入試Ⅱ (大学入学共通テストを課す)

- (1) 実施学部・学科 (予定) **※既設の総合型選抜Ⅱと同時実施予定。**
- ・**工学部 (電気情報工学科、材料工学科、応用化学科、化学工学科、融合基礎工学科、地球資源システム工学科)**
 - ・**農学部**
- (2) 出願資格 (予定)
- 上記 (1) の学部・学科で実施している総合型選抜Ⅱと同じ出願資格とする。
- (3) 出願要件 (以下に掲げる条件をいずれも満たす者)
- ア) 「九州大学未来創成科学者育成プロジェクト (QFC-SP) プライマリーコース」の修了者又は以下の修了者若しくは同等レベル以上の能力、活動実績を有する者
JST 実施事業「グローバルサイエンスキャンパス (GSC)」、「次世代科学技術チャレンジプログラム (STELLA プログラム)」(GSC の後継事業) の第 1 段階選抜修了者など。
- イ) 実施学部・学科が掲げるアドミッションポリシーで求める学生像に一致し、各学部・学科における修学に加え「次世代博士人材育成コース」で学び、博士課程へ進学する強い志がある者
- (4) 募集人員：工学部 (若干名)、農学部 (若干名)
- (5) 試験実施方式：総合型選抜
- (6) 入学者選抜方法 (予定)
- ア) 第 1 次選抜 (2026 年 11 月下旬～12 月中旬)
- ・提出された調査書又は調査書に代わる書類、活動歴報告書等及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。

イ) 第2次選抜

大学入学共通テストについては、上記(1)の学部・学科で実施している総合型選抜Ⅱと同じ教科・科目を課します。

加えて次世代研究者発掘入試Ⅱを受験する者については、プレゼンテーション及び口頭試問などを行います。(2027年1月下旬～2月初旬)

(7) 合格発表(予定)

2027年2月

※上記は2025年3月末現在の予告であり、今後、変更があり得ますので、予めご了承ください。